

防災の現状と今後

—連絡体制の構築—



赤坂台校区連合自治会
赤坂台校区自主防災会

赤坂台校区ハザードマップ

洪水・土砂災害

内水氾濫区域

赤坂台南交差点
3丁南／1丁
6丁(セブンイレブン)



土砂災害危険地区

赤坂台校区防災関連施設 I

避難所

- ☆赤坂台小学校
- ★赤坂台中学校 (★地震時)

災害発生

派遣

開設

運営

閉所



体育館
空き教室
使用



※市担当職員到着を待たず自主防災組織で準備

赤坂台校区防災関連施設Ⅲ

防災トイレ



赤坂公園グランド

マンホールトイレ



赤小体育館横



赤中体育館前



ペットボトル水で流せる

赤坂台校区防災関連施設Ⅳ

その他



簡易トイレ



防災リュック



普段はベンチ？
実は給水装置！



給水ホース
蛇口を収納

赤坂台校区自主防災会

連合自治会

啓発活動・災害時対応・人材育成etc

防災委員会

赤坂台校区
自主防災会

マンパワー
(人員の確保)

1丁
単位自治会
自主防災会

連携

※災害時の対応

避難所の運営(スタッフ育成)

- 防災リーダー(防災士5名)
- 〔 棕田(6丁)/牧(6丁) 〕
- 〔 中西(リーシェス)/川口(4丁) 〕
- 〔 中山(6-14B) 〕



他団体 檜尾山 赤六

**震度6弱
以上の**

防災詰所(仮称)の整備

(次の手順で)

- 1 まず身の安全を確保。
- 2 火の元を消す。
- 3 戸や窓を開け出口確保。
- 4 ガスの元栓閉める、電気のブレーカー切る。
- 5 家族の安否確認。
- 6 隣近所の安全確認。
- 7 必要に応じ、皆に声かけ自分たちで救助活動。
- 8 火災発生なら初期消火。(無理なら、安全な場所へ)
- 9 **詰所に報告**→**本部に報告**
←**本部から救助隊派遣**
(可能なら自宅近辺で待機)
- 10 自宅が消失・倒壊の場合 **指**
避難所「赤坂台小・中学校」へ。



- 詰** 詰所場所
- 1 自治会 (第3公園)
 - 2 自治会 (集会所)
 - 3 赤坂台自治会
 - 4 自治会 (7棟集会所)
 - 5 自治会 (集会所)
 - 6 自治会 (第6公園)
 - 7 4丁自治会 (第7公園)
 - 8 リーシェス赤坂台4丁自治会 (集会所)
 - 9 5丁自治会 (第11公園)
 - 10 5丁西管理組合 (集会所)
 - 11 6丁自治会 (第13公園)
 - 12 6丁14A管理組合 (集会所)
 - 13 6丁14B自治会 (集会所)
 - 14 6丁15管理組合 (集会所)
 - 15 フォーラムハウス6丁管理組合 (集会所)

指 指定避難所

堺市指定。消失など住居を失った方、帰宅できない方などが臨時的に生活ができる拠点のこと。

地震・風水害時
赤坂台小学校

地震・大火災時
赤坂台中学校



か「詰所」開設。集会所のない自治会はプレリットにテントを張り防災倉庫を開設。

※非常時中は個人が堺市・区役所へ連絡しても対応はできません。

赤坂台連合自治会

ごく基本的な避難行動です。覚えてください。



防災詰所との連絡体制の確保

トランシーバー
の
活用



- 操作が容易
- 一斉連絡が可能



※災害時通信不可が想定される
(障害・通信規制)



NG



順次、増設配備

防災訓練/通信テストの実施

◇実施日: 2026年3月22日(日)
10時~30分程度

◆対象拠点: 地域会館
4丁目詰所(第7公園)
6丁目詰所(第13公園)

◇参加者: 自治会三役 & 自治会防災担当
連合自治会三役

コールサイン(仮称)
「連合防災本部」
「4丁目防災」
「赤六防災」

機材は当日連合三役が持ち込みます



地域会館~2詰所間の
連絡体制の検証・確立